



UMEX 夢っくす ニュース

かわらばん 10・11月号

稲刈り体験ツアー



稲刈りは楽しかった？
一緒に稲刈りをした子供たちと一緒に
ママタさん（中央）

10月7日（日）に会長の久保田さんの企画で、十日町市・新水集落にお住まいの方々のご協力を得て、稲刈り体験が行われました。今回は学生のママタさんに感想を寄せて頂きました。



On the 7th October, 2007, the IUJ students were invited for a day of Rice Harvesting. This was organized by the UMEX in order for us to have an understanding of the Japanese way of harvesting rice now and how the same was done then without machines. Accompanied by the UMEX members, other volunteers and a very favorable weather. We were greeted by eager villagers with warmth and hospitality, enthusiastic to answer any questions and show the old machines used then by the Japanese for the same purpose. Equipped with sickles, we set out to harvest the rice which for many of us was a first time experience. We posed for pictures to show our family and friends back home. The villagers also put forth a demonstration of making "Mochi", rice cake and each one of us had a go at it, struggling with the sticky rice.

A splendid lunch followed which was prepared jointly by the ladies of the village. This interesting day ended with "Songs for Happy Occasions" by the hosts as well as the students of IUJ. Besides being an event which was filled with fun, frolic and feast, it was a real experience with the Japanese villagers and their ways of life. We would like to extend our appreciation to one and all involved in making the event so wonderful and memorable. (Mamta Katwal)



集落の方々との楽しい昼食

善光寺と小布施の旅

11月4日（日）に善光寺と小布施に行きました。右は学生のハンさんの感想です。



小布施・北斎館前にて
ハンさん(左)
と会員の斎藤さん(右)

On November 4, 2007, UMEX organized for a pleasure trip to the Zenkoji Temple and the nearby Obuse Town in Nagano prefecture. IUJ students and UMEX members including children took part in the trip. Zenkoji temple, located in Nagano city is one of Japan's most well known pilgrimage site. The participants from IUJ toured the whole site, shot many photos and bought souvenirs in their two hour stay there. Then they headed off to the nearby town of Obuse, famous for the Hokusai museum, named after Katsushika Hokusai, one of Japan's most renowned artists of the Edo period (1603-1867). After an hour long stay, the group headed for home. All participants found the trip to be very entertaining and educational. (Abdullah Al Mahmud Khan)

善光寺と小布施町へのSHORT-TRIPへ参加しました。お天気も、出発のときは寒々とした鉛色の空でしたが現地散策中はほぼ快晴の気持ちのいい観光日和でした。

実は会のことをよく知らないまま参加を決めてしまい、そのあと不安になったのでした。でも、不安が徒労であったことはバスに乗って10分で判明しました。皆さん自由で和やかな方ばかり。そんな皆さん空気がその日の旅路を楽しくしてくれたのだと思います。半日の旅行がもっと短かったように感じました。

留学生の皆さんの感性に引き摺られたのか、馴染みのある歴史物や日本の風土を目新しく感じたような気がしたようなしないような。総じて言えば、新鮮で楽しかったということ。そして、また参加してみたいと思います。



感想を寄せて頂いた方
(右から2番目：匿名希望?)

On the 14th October, which is also my second day of celebrating Eidul Fitri (which usually in my country we are still in the mood of festival), I joined UMEX Hakkai-san Expedition with students and UMEX members. Everyone was very much in the exciting mood to see the famous Hakkai-san which is well known for its brewery, beautiful ski areas, as well as its natural beauty during autumn where the leaves turned into beautiful colours at the peaks. Furthermore, Hakkai-san was known as the holy mountain. Firstly, we took the ropeway (cable car) to reach the starting point of the trail and when we reached halfway of Hakkai-san, we could already see very beautiful scenery and everyone was busy taking pictures.

At the first station, we got a chance to catch people performing Shinto ritual which was very much interesting and fascinating. After that, we continued our journey to the peak of Hakkai-san and we stopped at the second rest station and took our lunch before continuing our aim to conquer the peak of Hakkai-san. Sakurai-san was patient enough to wait for me and guided me to achieve my dream.

Finally, I made it to the top even though I am the last person to reach the top. It taught me to be determined and do not give up easily. The view was breathtaking and all the tiredness vanished the moment I stood at the top and looked at the beautiful scenery. The weather was very good and the sun shone brightly, giving its blessing to us. It has been a wonderful and unforgettable experience for me. In those few hours of climbing Hakkai-san, I have learnt a lot. I would like to thank all UMEX members and all the students who joined the expedition for making this a truly 'SUGOI' experience. I am truly thankful to GOD for giving me this wonderful experience of a lifetime. Once again, 'Domo arigato gozaimasu' to everyone. **(Rabi'ah Aminudin)**

八海山登山



八海山山頂にて感想を寄せて頂いたラビアさん(右)と櫻井さん(左、夢っくす副会長)

卒業生を訪ねて

坂西 由紀子



ドニー家と一緒に坂西夫妻(左)と恵太郎ちゃん(前列右)

3年前卒業の日本語チューター、私達をお父さん、おかあさんと呼んでくれるバンバンさん・ティティさん夫妻と3月誕生の初孫?イルファンちゃんに会う事を一番の目的に私達夫婦はインドネシアに行ってきました。不安を抱えての出発でしたが、空港で待っていてくれたのは3人の元留学生。不安は一気に解消、うれしさいっぱいになりました。

元気に暮らす家族3人と二人のメイド、そしてドライバーに迎えられバンバンさん宅に2泊。目的①達成です。懐かしい留学生達に『インドネシアで天ぷらソバ』は目的②。新築のドニーさん宅に4人の留学生と家族が集合、箸一本なく、小さなエビしか手に入らない中で作る天ぷらソバのときはイチ。でも、みんな懐かしく美味しいと喜んで食べてくれました。IUJ生

まれの恵太郎ちゃんは2歳半、元気に走り回り、おかしいくらいドニーさんにそっくりです。

目的③は世界遺産ボルブドール観光。バンバンさん・ジョーコさん家族と一緒に4泊5日の旅行に出発。ジャカルタから送ったメールを見て、ジョグジャカルタの空港で大きなリュックを背に待つ高津戸さん会えたときにはまた別の感動。インドネシア滞在25日という彼女とジョグジャカルタで2泊を共にし、ボルブドールの他に王宮・ブランパン・影絵芝居等々古都をみんなで満喫し、ティティさんの待つサマランへ。ここでマレーシアに行ってから日本に帰る高津戸さんと別れ、2家族と共にサマラン観光やティティさんの実家・お姉さんの家に寄せてもらい、富裕層のインドネシアを垣間見ることもできました。

以前戴いていた布で洋服を作る《目的④》はティティさんお誂えの洋装店で丸一日という早技で素敵に仕上げてもらいました。サマラン最終日はティティさんのイトコの結婚式出席。3千人もの着飾った招待客、巨大モスク、次々と運ばれる料理の山々、生バンドのイスラム音楽。バック旅行ではできない経験をという目的⑤の中の最高の出来事でした。

最後の日、インドネシアでは日常の2時間遅れの危なげな飛行機でジャカルタに着くと、「モナスまだ行ってないよね」案内するよと、旅行中だったバスティアンさん家族が空港待機。時間を気にしながら車中で再開を喜び合いモナス経由でバンバンさん宅に。大急ぎで荷造り、ドニーさん夫妻・バンバンさん夫妻に空港まで送ってもらい一週間滞在のインドネシアにお別れしました。

ペチャ、アンドン(馬車)、乗合いタクシー、自家用のホンダシティに運転手つきの7人乗りトヨタOO、国内線ライオン航空とあらゆる乗り物を上手に使い、エキサイティングな街でゆっくりと観光。インドネシアの地を踏んでから離れるまで留学生の多くにお世話になり、旅行の目的総てを達成することのできた最高の再会旅行でした。

どの学生も「夢っくすは今どうですか?」「サロンに誰がいますか?」等と聞き、多様な経験ができたのは『夢っくす』のおかげと感謝していました。IUJで学んだ思い出のページ作りをお手伝いでき、同時に私達も多くを学び、喜びを得ることができる。なんて素敵なことでしょう。これからも活動を続けようと思わせた旅でもありました。



ボルブドール: ジョーコさん 家族とバンバンさん



タマンミニインドネシア: 初孫のイルファンちゃん

金曜昼サロンティーパーティー 高橋 和子 副会長就任の挨拶



9月28日開催 (写真左)

今回は会員の篠田さん(中央)が茶道教室を開いてくださいました。初めての学生さんはお抹茶の作法に悪戦苦闘しながら飲んでいましたが、お茶菓子のおまんじゅうはとても気に入って頂いたようです。今度は正式なお茶室でのお茶会を計画したいと思っています。

10月26日開催 (写真右)

学生さん達も徐々に浦佐での生活に慣れ、少し余裕がでてきたようです。10月は大学近辺で沢山のイベントが行われていますので、秋の行楽についての話ができました。また、暖かい国から来た学生さんは初めての冬なので防寒具がないということで、セーターや上着を差し上げたりしました。皆さんも身近な学生さんに聞いてみてはいかがでしょうか？



高橋さん(中央)

今年国際大学創設25周年となりました。心からお祝いしたいと思います。

私は約20年前からガーナ、エジプト、ブラジル、中国、カンボジア、インドネシアなど様々な国からの留学生やその家族との交流を行ってきました。

ホームステイや英語教室の先生であったり、時には留学生の奥さんの出産から子育てまで家族でアシストしたこともありました。その留学生は子育てで修士号まで取得して帰国されました。交流のあった学生が帰国されても連絡をくれる方もおり、本当にうれしく思っています。

このような交流の中で様々なことを学びましたが、国際交流も個人との交流が基本だと思っています。そのような活動を推進する夢は大きな使命を持った団体であり、会員1人1人の活動で成り立っています。お忙しい皆さんだと思いますが、サロンや色々なイベントに参加していただくと共に、皆さんからの自発的な活動も期待しております。

夢は3年しかありませんが、このたび副会長の職を受けることになりました。皆さんと一緒に活動を行いたいと思いますので、よろしくお願いします。(櫻井徳治)

キッズサロン

高波 香苗

10月21日(日) 毎年の恒例になったハロウィンパーティーを開催しました。今年は赤ちゃんから小学生まで幅広い年齢層の子供達が参加し、それぞれが仮装をしてくれました。はじめにハロウィンのお話をアメリカ人の英語の先生よりしていただき、ハロウィンにまつわる怖い話も教えてくれました。その後伝統的なキルティックの踊りをみんなで踊り、お菓子バックを作って家族寮に住む人達のお家にお菓子を



もらいにでかけました。みんなバックに入りきれないほどのお菓子をもらいとても喜んでいました。階段を上り下りして体を動かした後は、それぞれ持ち寄った軽食を食べながら交流しました。

はじめて参加した会員の方も子供同士で仲良くなって一緒に遊ぶ姿もあり、とても楽しかったとおっしゃっていました。学生さんの子供達もお話聞き入ったり踊りも盛り上がり楽しんでいる様子が伺えました。また、お手伝いして下さった会

員の方々も本当にありがとうございました。

キッズサロンでは今後も色々な国の文化を紹介したり遊んだりして、子供達の交流の場としていきたいと思っています。



★今後の予定★

●異文化理解講座

地域住民の方々向けに国際大学の留学生が出身国について紹介する異文化理解講座を開催します。今年にはネパールを取り上げます。ヒマラヤ山脈の麓にある多様な自然や文化を持った国です。

日付：11月25日(日)
時間：12:00~16:00
場所：働く婦人の家(JR浦佐駅西口から歩いて5分)
参加費：500円(ネパール料理での昼食代込み)

※ネパール料理を習いたい方は事前にお問合せ下さい。調理は午前10時頃から始まります。

●新年会

国際大学の学生と一緒に新年会を開催します。

日付：1月20日(日)
時間：12:00~14:00
場所：夢想堂

(ケアハウス鈴懸となり)

上記2つの問合せ

久保田(イベント担当：4面参照)

日	月	火	水	木	金	土
11/25 異文化理解講座 (ネパール)	26	27 夢っくすサロン	28 英会話教室 昼・夜	29 英会話教室 夜	30 夢っくすサロン	12/1
2	3	4 夢っくすサロン	5 英会話教室 昼・夜	6 英会話教室 夜	7 夢っくすサロン	8
9	10	11 夢っくすサロン	12 英会話教室 夜・夜	13 英会話教室 夜	14 夢っくすサロン	15
16	17	18 夢っくすサロン	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

★★会員紹介コーナー★★

会員No. 345 小杉 絵美さん

- ① カナダ
- ② 英語、中国語、フランス語
- ③ 音楽を聴くこと、スノボ、食べ歩き
- ④ 日本語チューター
夢っくす会員いろいろな国の人と話したいです！
- ⑤ これから夢っくすでたくさん交流したいです。
- ⑥ 夢っくすの会員になれて、とてもうれしいです。
よろしくおねがいします♪

- ① 一番行きたい国②興味のある言語③趣味や特技
- ④ 夢っくすでやってみたいことは⑤今やっている国際交流⑥一言どうぞ！



小杉絵美さん(左)と入会を勧めた鈴木なつ子さん(右)

新会員のご紹介

- No.342 柴田 恵理 (南魚沼市)
- No.343 石黒 友恵 (柏崎市)
- No.344 根津 いずみ (十日町市)
- No.345 小杉 絵美 (南魚沼市)
- No.346 石田 ひろみ (南魚沼市)
- No.347 中澤 俊一 (南魚沼市)

★よろしくおねがいします★



学生を連れてコンサートに行ってきました！

11月3日(土)、文化の日にトミオカホワイト美術館でピアノとチェロによるミニコンサートが開かれました。私は前日に試験を終

えたばかりの学生さん二人を誘って行きました。雪国を象徴する独特の絵画が展示された室内ではピアノとチェロを間近に囲むように50人ほどの聴衆が目を閉じクラシックの曲にきき入りました。日常の煩わしさから逃れ、美しい音色に心洗われる一時でした。学生さん達は同様に「よかった！」と喜んでくれました。また、一緒にコンサートや美術館に出かけたいと思います。(関矢秋子)

入会費振込み郵便局口座

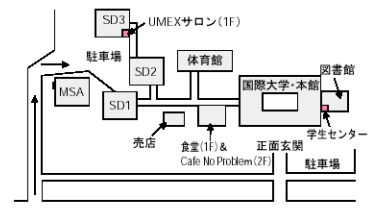
- 会費：3,000円(個人会員)
- 家族会員：1,500円
- 口座番号：00550-7-74672
- 口座名称：うおぬま国際交流協会

UMEX うおぬま国際交流協会

UONUMA Association for Multicultural EXchange



〒949-6609
新潟県南魚沼市八幡35-7
うおぬま国際交流協会(夢っくす)事務局
夢っくすサロン(国際大学第3学生寮1階)
TEL/FAX: 025-779-1520
E-Mail: office@umex.ne.jp
URL: http://www.umex.ne.jp/



担当者連絡先

サロン 高橋:025-773-3123 イベント 久保田:080-6564-6833
多言語支援/外国語 鈴木:025-777-2605 日本語 関矢:090-7803-7983
広報 森山:090-6945-9402 事務局 025-779-1520

【編集後記】

今月号も記事が多く、どうなることかと思いましたが、何とか紙面に納まりました。今回は会員の皆さんが夢っくすの活動を通して知り合った学生さんと個人的にお出かけしたり、卒業生を訪ねて海外に渡った時のお便りを寄せて頂いて大変うれしかったです。かわらばんをやっていてよかったなあ〜っと思いました。(toshi)